

一般社団法人 名古屋林業土木協会会員のCN、GX、生物多様性、DXなどの取組事例

実施主体	株式会社 長瀬土建			
区分	CN (カーボンニュートラル) 温室効果ガスの排出量と吸収量を均衡させること。2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする政府目標。	GX (グリーン転換) 化石エネルギーを中心とした現在の産業構造・社会構造をクリーンエネルギー中心へ転換すること。脱炭素化社会を構築しようとする取り組み	NP (ネイチャーポジティブ、生物多様性) 生物多様性の損失を食い止め、反転・回復軌道に乗せること。COP15(2022年)において2030年までに実現することとして設定された国際目標	DX (デジタル転換) データとデジタル技術を活用してビジネスモデルを変革し、業務や、組織、プロセス、企業文化・風土を変革し、競争上の優位性を確立させること。
			○	
取組名称	ネイチャーポジティブ宣言			
具体的な取組内容	2030 生物多様性枠組実現日本会議 (J-GBF) が登録を呼びかける「ネイチャーポジティブ宣言」を行う。			
経費	0円			
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・工事実施における生物多様性の視点を入れた施工、対応を検討する機会を得る。 ・社員の意識向上を図る ・会社のブランディング力強化を図る 			
課題	弊社が実施出来る効果的な活動が具体的に見えにくい。			
備考欄				



J-GBF (2030生物多様性枠組実現日本会議)
ネイチャーポジティブ宣言

参加団体一覧

2024年6月6日時点
参加企業・団体数：48団体
宣誓への賛同を表明した企業・団体数：333団体
合計：381団体



NP宣言

ナ
株式会社長瀬土建
名古屋市
株式会社NationalParkSolutions
那須塩原市
一般社団法人 日本経済団体連合会 (経団連自然保護協議会)
日本航空株式会社
学校法人 日本自然環境専門学校
日本生活協同組合連合会

参加登録
(J-GBF公式HPに掲載)

写真①